

実務経験のある教員による授業科目の一覧表

| 区分 | 授業科目 | 単位 | 時間 | 担当教員 | 実務経験の概要 | 実務経験と授業科目との関連 |
|-------------|--------------|----|-------|----------|--|--|
| 専門分野Ⅰ | 看護学概論 | 1 | 30 | 五十嵐良子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、看護学を構成している人間、環境、健康、看護の基本的概念を理解し、専門職としての社会的責務をはたすための看護の本質を探究できる授業をする。 |
| | 臨床看護総論 | 1 | 30 | 澤田良子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、患者の病態、症状、生活、基本的ニーズと看護を導き出す思考過程を指導する。既習の知識を使い根拠・個別性を理解し、学生が自ら考え表現できるように関わり、看護の楽しさを感じる授業をする。 |
| | | | | 櫻井貴恵 | 看護師 臨床経験 | |
| | | | | 廣瀬朝江 | 看護師 臨床経験 | |
| | 看護場面に共通する技術 | 1 | 30 | 山真紀 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、看護技術の考え方を学んだ上で、看護場面に共通するコミュニケーションのあり方やボディメカニクス、移動、移送の技術を多くの演習を通して習得できる授業をする。 |
| | | | | 木村京子 | 看護師 臨床経験 | |
| | | | | 尾形洋子 | 看護師 臨床経験 | |
| | フィジカルアセスメント | 1 | 30 | 山真紀 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、身体的健康上の問題を明らかにするために形態機能学や解剖生理学の基礎的知識を活用し、問診・視診・触診・聴診・打診の技術を用いて対象者の情報を正しくとらえ、全身の状態を系統的に査定する方法を演習を通して学ぶことができる授業をする。 |
| | 清潔援助技術 | 1 | 30 | 山真紀 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、「身体を清潔にする」意義の多様性と個別性を理解し、対象者に合わせた清潔援助技術を多くの演習を通して習得できる授業をする。 |
| | 環境・食事・排泄援助技術 | 1 | 30 | 廣瀬朝江 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、「環境を整える」「食べる」「排泄する」意義の多様性と個別性を理解し、対象者に合わせた清潔援助技術を多くの演習を通して習得できる授業をする。 |
| 小林千恵子 | | | | 助産師 臨床経験 | | |
| 感染予防・与薬援助技術 | 1 | 30 | 小林千恵子 | 助産師 臨床経験 | 実務経験を活かし、臨床現場で対象者を守り自らを守るための感染予防の意義および薬物療法を受ける患者の看護の基本と安全安楽かつ確実な与薬の技術を、演習を通して習得できる授業をする。 | |
| | | | 廣瀬朝江 | 看護師 臨床経験 | | |
| 生体機能管理技術 | 1 | 30 | 五十嵐良子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、検査・治療・処置の方法を理解し、検査・治療・処置を受ける患者の心身に与える苦痛に配慮しながら、安全・安楽に看護技術が提供できるための方法を学ぶことができる授業をする。 | |
| 看護過程 | 1 | 30 | 尾形洋子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、患者に看護を提供する方法を具体的に理解できるように、事例を用いて看護過程を展開する。臨床経験を教材化してアセスメント、看護診断、看護計画、実施、評価の各段階を、グループで討議し考える授業をする。 | |
| 技術の統合演習 | 1 | 30 | 山真紀 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、学生が臨地実習における科学的根拠に基づいた看護実践ができることを目指し、臨地実習を想定した状況設定のもとでグループ内でのディスカッションの機会を多く持ち、個性を考慮した援助方法を創造する能力を習得するための授業をする。 | |
| 専門分野Ⅱ | 成人看護援助論Ⅰ | 1 | 30 | 廣瀬朝江 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かして臨床で経験した事例を教材化し、がん患者の現状と問題、がん治療と看護について学ぶことができる授業をする。 |
| | 成人看護援助論Ⅱ | 1 | 30 | 澤田良子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし臨床で経験した事例を教材化し、成人期に起こりやすい脳神経・運動機能障害を持つ患者の看護を学ぶことができる授業をする。 |
| | | | | 矢口智久 | 看護師 臨床経験 | |
| | 成人看護援助論Ⅲ | 1 | 30 | 木村京子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かして臨床で経験した事例を教材化し、成人期に起こりやすい消化器・調節機能・排泄機能障害を持つ患者の看護を学ぶことができる授業をする。 |
| | | | | 廣瀬朝江 | 看護師 臨床経験 | |
| | 成人援助技術 | 1 | 30 | 尾形洋子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かして臨床で経験した事例を教材化し、慢性的な経過をたどる疾患を持つ患者への指導技術について、ロールプレイ形式の発表を通じて学ぶことができる授業をする。 |
| | 成人看護演習 | 1 | 30 | 櫻井貴恵 | 看護師 臨床経験 呼吸療法認定士 | 呼吸療法認定士としての実務経験を活かして臨床で経験した事例を教材化し、成人期に起こりやすい循環器機能障害・呼吸器機能障害を持つ患者の看護を、看護過程の展開方法とともに体験的に学ぶことができる授業をする。 |
| 老年看護援助論 | 1 | 15 | 木村京子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かして臨床で経験した事例を教材化し、老年期にある対象者の加齢に伴う身体的・心理的・社会的特徴や老年期に見られる特徴的な疾患や症状を挙げ、検査・治療に伴う看護を学ぶことができる授業をする。 | |
| 老年看護演習 | 1 | 15 | 尾形洋子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かして、隣接する団地に居住する高齢者宅への見守り活動という学生の経験を教材化し、老年期にある対象者の生活への理解を深め、さらに高齢者とのコミュニケーション技術を習得できる授業をする。 | |
| | | | 木村京子 | 看護師 臨床経験 | | |

実務経験のある教員による授業科目の一覧表

| 区分 | 授業科目 | 単位 | 時間 | 担当教員 | 実務経験の概要 | 実務経験と授業科目との関連 |
|------|---------|----|-----|---------------|----------------------|--|
| 門分野 | 小児看護援助論 | 1 | 15 | 茂木葉子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、健康障害を持つ子どもとその家族への看護の基本を理解し、生活背景や健康レベルに応じた援助方法を学ぶことができる授業をする。 |
| | 小児援助技術 | 1 | 30 | 茂木葉子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かして臨床で経験した事例を教材化し、子どもを対象とした診療に伴う看護技術と日常生活援助技術に関連する知識を踏まえ、事例展開を通して家族を含めた子どもへの援助方法を学ぶことができる授業をする。 |
| | 小児看護演習 | 1 | 15 | 茂木葉子 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、地域の学童保育所での活動という学生の経験を教材化し、現代の子どもを取り巻く法律・施策を含めた社会的背景や子どもの生活への理解を深めることができる授業をする。 |
| | 母性看護概論 | 1 | 30 | 畑崎紀子 | 助産師 臨床経験 | 実務経験を活かし、母性看護の場・対象者の特徴、保健・医療・福祉サービスの活用方法、他職種との連携方法に関連する知識を踏まえ、生命の誕生、性生殖に関する看護を学ぶことができる授業をする。 |
| | 母性看護援助論 | 1 | 30 | 畑崎紀子 小林千恵子 | 助産師 臨床経験 助産師 臨床経験 | 実務経験を活かし、周産期における母性と新生児の健康の保持・増進のための援助方法や、ハイリスク妊産婦の看護について学ぶことができる授業をする。 |
| | 母性援助技術 | 1 | 30 | 畑崎紀子 | 助産師 臨床経験 | 実務経験を活かして臨床で経験した事例を教材化し、妊娠、分娩、産褥の一連の過程における看護について、グループワークとロールプレイ形式の発表を通じて学ぶことができる授業をする。 |
| | 母性看護演習 | 1 | 15 | 畑崎紀子 | 助産師 臨床経験 | 実務経験を活かして臨床で経験した事例を教材化し、周産期における母子とその家族への看護過程の展開方法について学ぶことができる授業をする。 |
| 統合分野 | 在宅看護概論 | 1 | 30 | 前田久恵 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、在宅看護の場・対象者の特徴、保健・医療・福祉サービスの活用方法、他職種との連携方法に関連する知識を踏まえ、地域包括ケアシステムにおける訪問看護師の役割を学ぶことができる授業をする。 |
| | 在宅看護援助論 | 1 | 15 | 前田久恵 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、地域で療養生活を送る難病を患う対象とその家族に対する、その人らしい生活を尊重した看護過程について学ぶことができる授業をする。 |
| | 在宅援助技術 | 1 | 30 | 前田久恵 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、医療依存度の高い在宅で療養生活を送る対象とその家族の看護に必要な看護技術を、演習を通して学ぶことができる授業をする。 |
| | 在宅看護演習 | 1 | 15 | 前田久恵 | 看護師 臨床経験 | 実務経験を活かし、隣接する団地に居住する高齢者宅への見守り活動という学生の経験を教材化し、地域包括ケアシステムの理解を深め、住み慣れた地域でその人らしい生活を送るための提案を、プロジェクト学習形式で考えることができる授業をする。 |
| 合計 | | 28 | 735 | | | |

実務経験のある教員による授業科目の一覧表

| 区分 | 授業科目 | 単位 | 時間 | 担当教員 | 実務経験の概要 | 実務経験と授業科目との関連 |
|----|------|----|----|------|---------|---------------|
|----|------|----|----|------|---------|---------------|